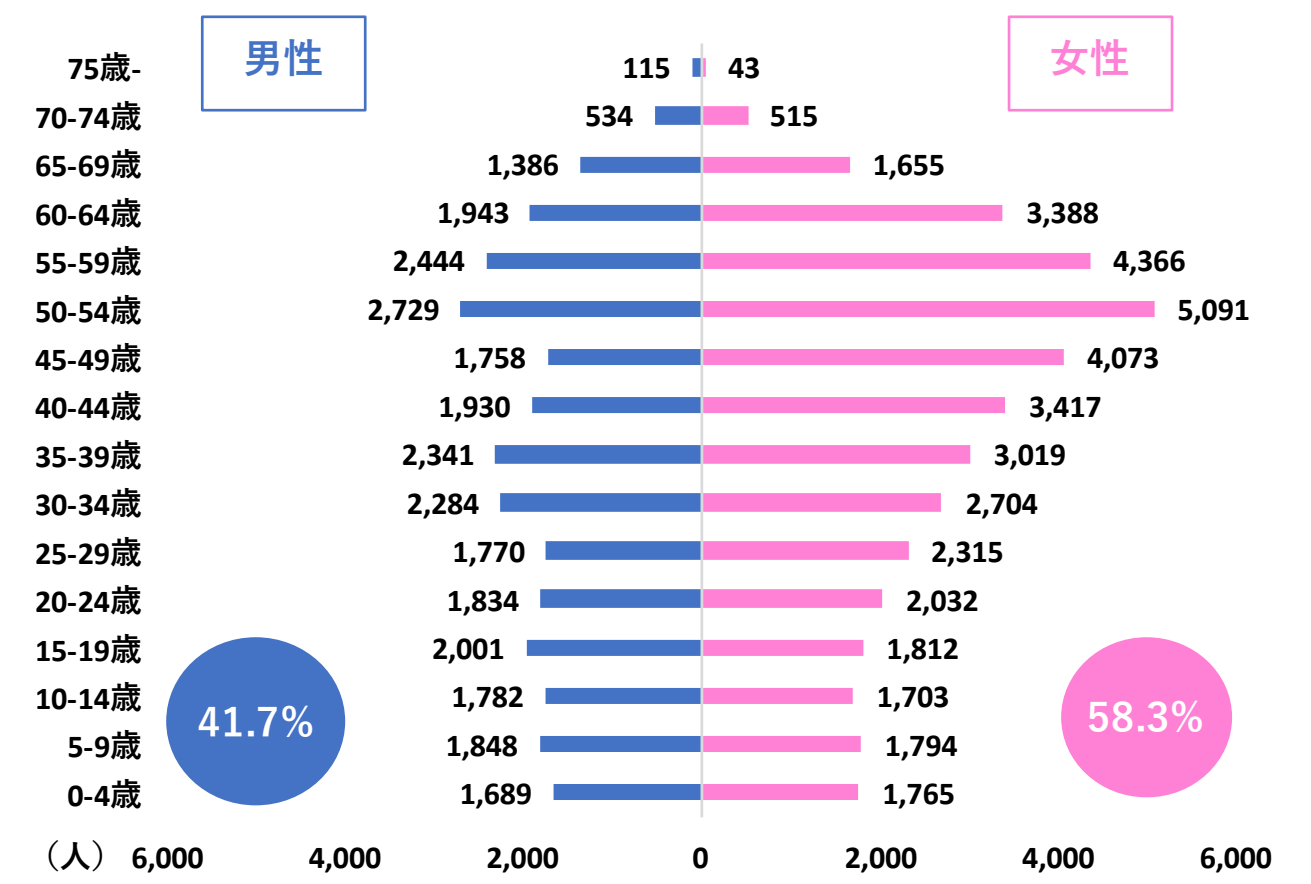


1 東京都市町村職員共済組合の特性

1.1 組合員及び被扶養者構成

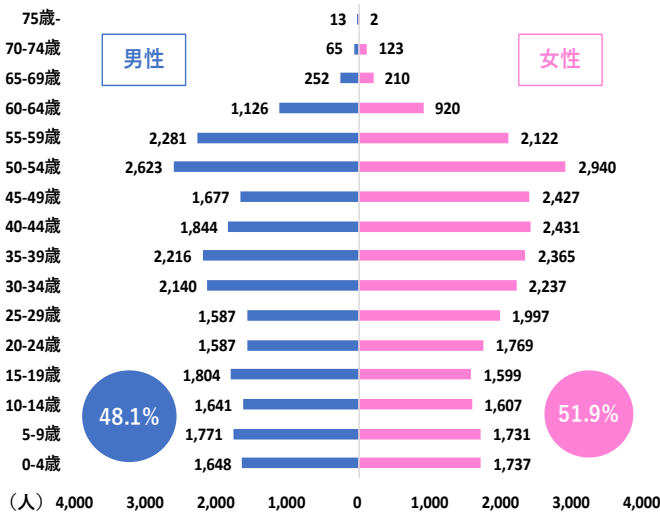
組合員及び被扶養者の性年代別構成



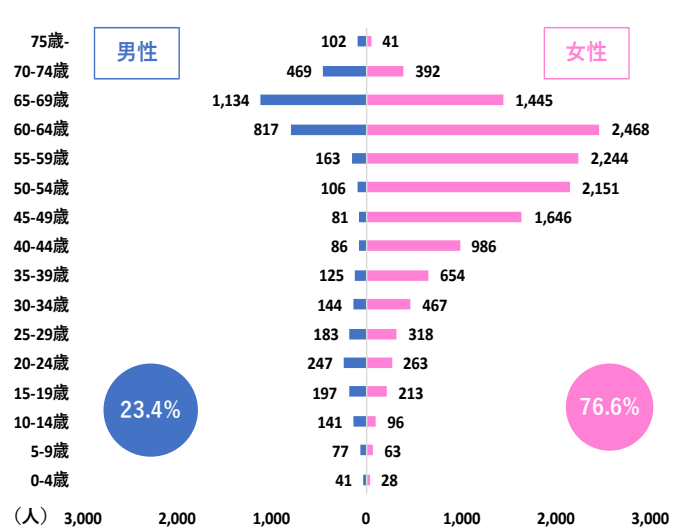
1 東京都市町村職員共済組合の特性

1.1 組合員及び被扶養者構成

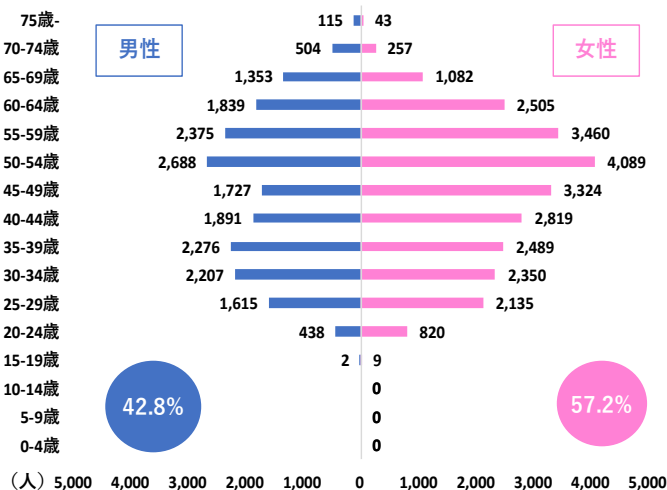
一般組合員等の性年代別構成



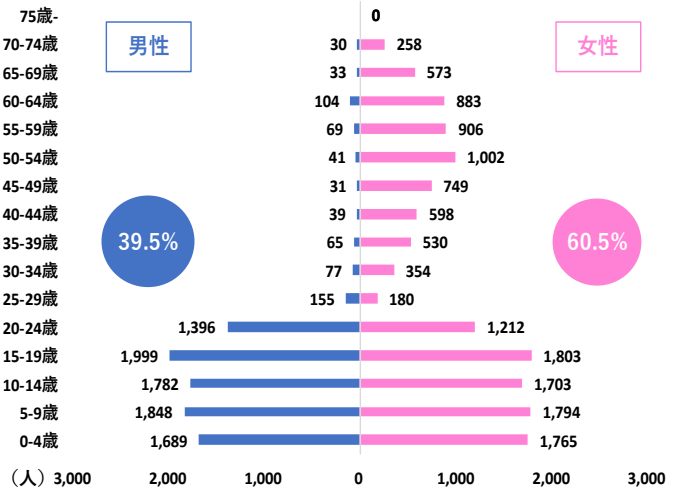
短期組合員等の性年代別構成



組合員の性年代別構成



被扶養者の性年代別構成



1 東京都市町村職員共済組合の特性

1.1 組合員及び被扶養者構成

【実態】

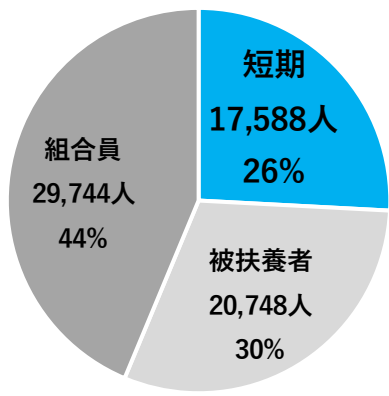
令和4年10月の地方公務員等共済組合法の適用拡大により、組合員及び被扶養者数は約17,000人増加し、短期組合員が全体の26%を占めることとなった。また、短期組合員のうち40～64歳及び前期高齢者が多くの割合を占めている。

組合員及び被扶養者数に占める前期高齢者の割合は、令和3年度の1.1%から6.2%と急増している。また、40～64歳の人数が約3万人に急増している。

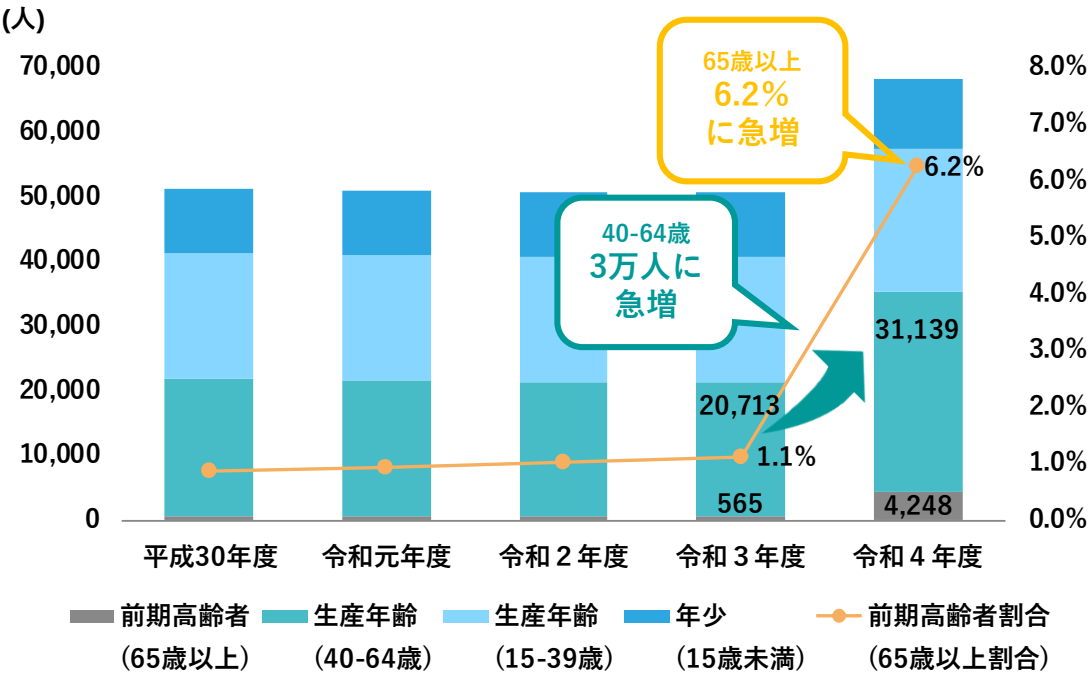
組合員及び被扶養者構成

合計：68,080人

(人)



	短期	
	男性	女性
年少(5歳未満)	259	187
生産年齢(5-39歳)	896	1,915
生産年齢(40-64歳)	1,253	9,495
前期高齢者(65歳以上)	1,705	1,878
合計	4,113	13,475



【考察・課題】

・40歳から64歳及び前期高齢者の割合が増加していることから、高年齢層が発症しやすい疾病の増加が懸念され、医療費及び健康リスク保有者の増加が見込まれる。

2 短期給付

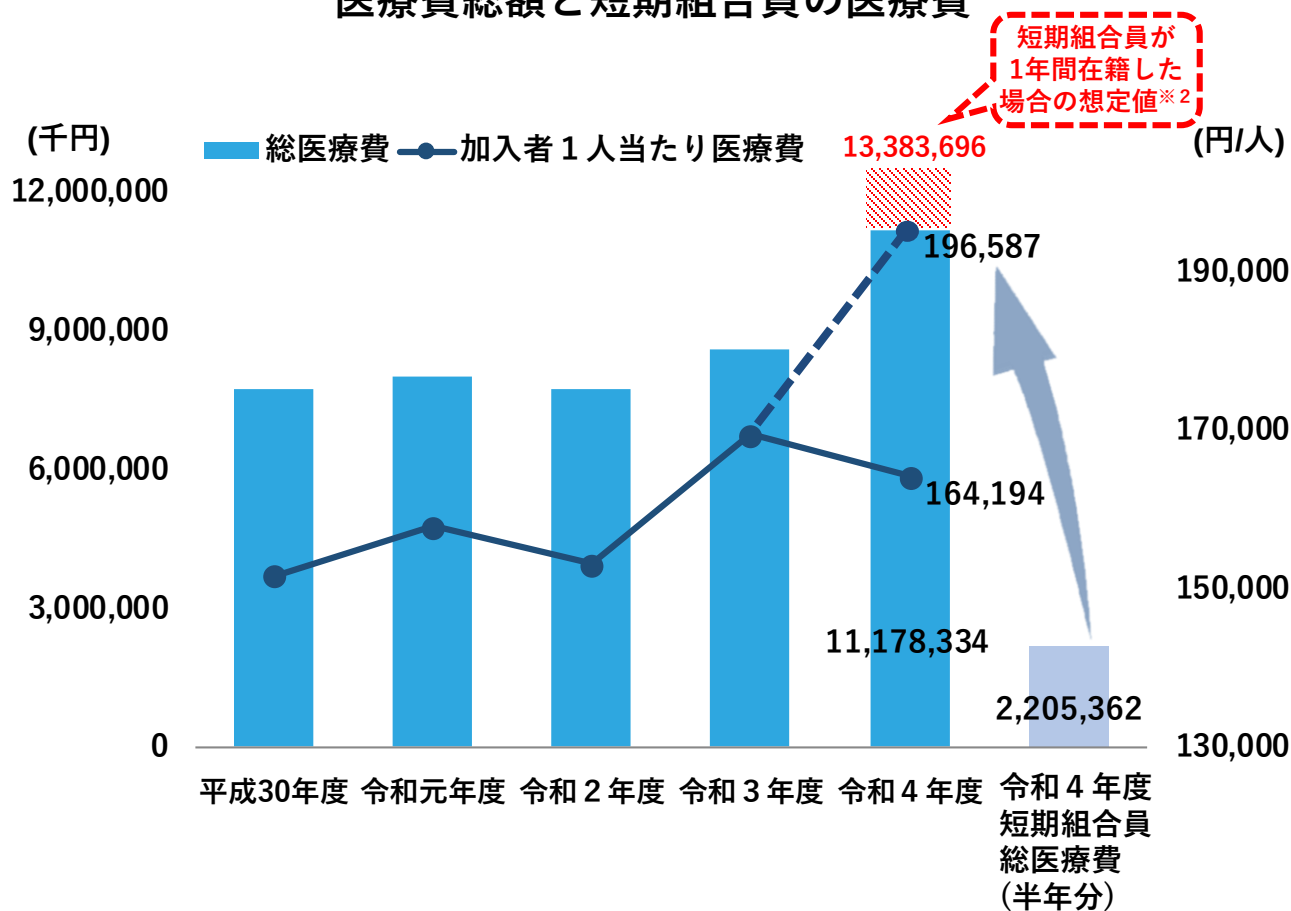
2.1 医療費状況

【実態】

総医療費は平成30年度から令和元年度において増加し、令和2年度はコロナ禍による受診控えから減少に転じたが、令和3年度には新型コロナウイルス感染症検査費等により大幅に増加した。また、地方公務員等共済組合法の適用拡大に伴い、令和4年度の総医療費は100億円※¹を超えることとなった。

令和4年10月以降半年間の総医療費は約22億円増加し、令和5年度には令和3年度比約45億円の増加が見込まれる。また、短期組合員1人当たり医療費は年間約25万円と想定される。

医療費総額と短期組合員の医療費



※1：医療費は受診ベースであり、共済組合の決算状況(支払いベース)とは異なる。

※2：想定値は短期組合員の総医療費(半年分)を2倍し、総医療費を算出している。

2 短期給付

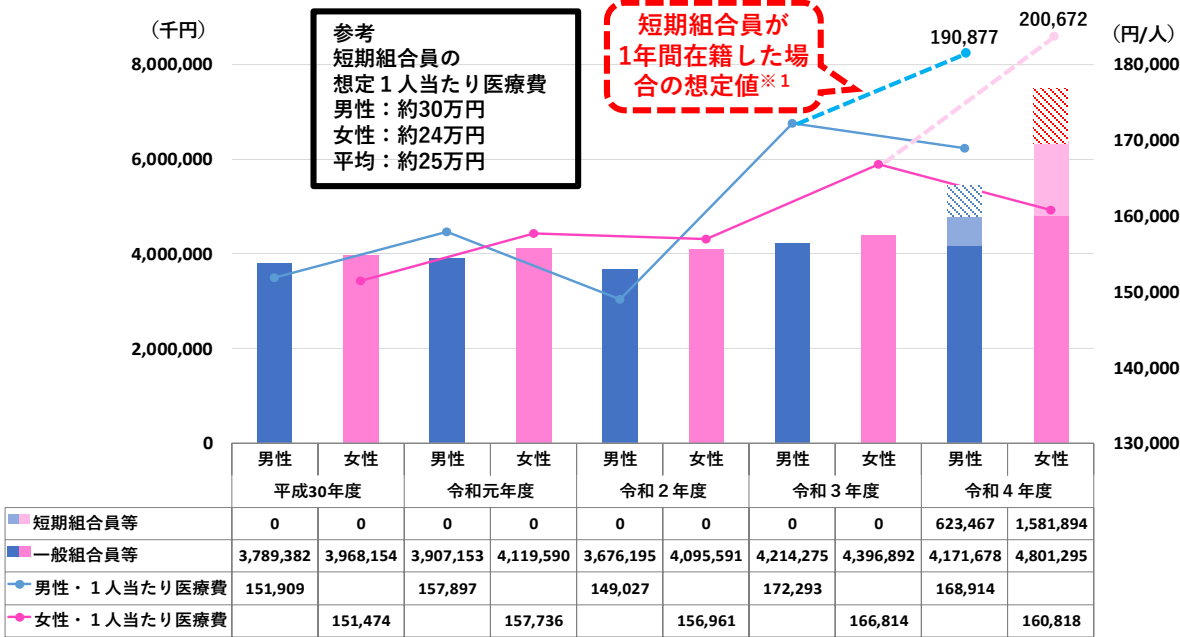
2.1 医療費状況

【実態】

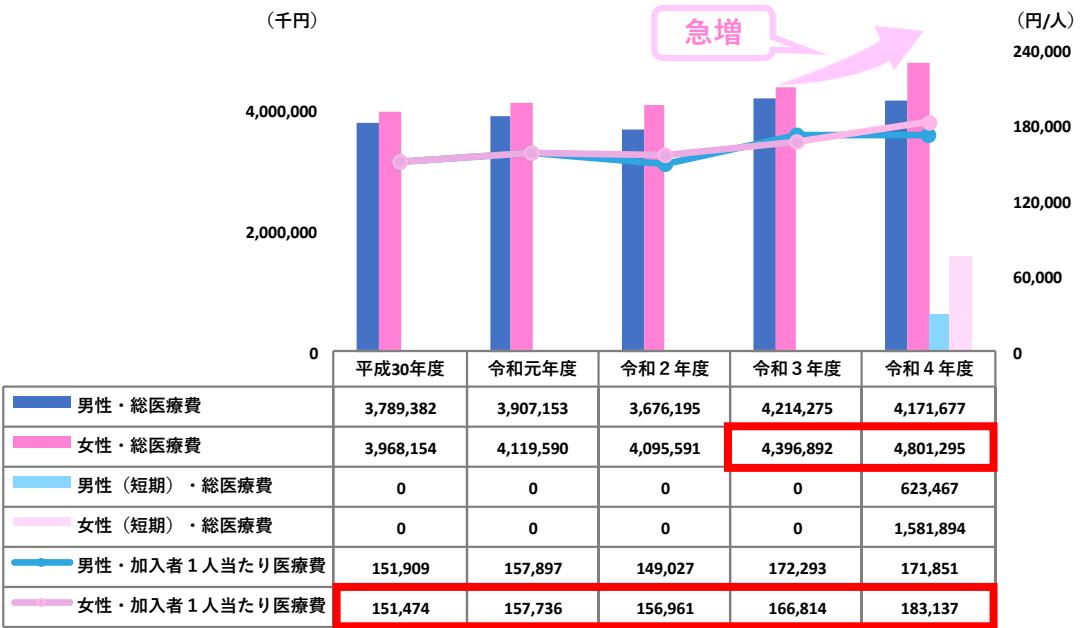
短期組合員の男性 1 人当たり医療費は半年間で約15万円、1 年間に換算すると約30万円となり、女性は半年間で約12万円、年間にすると約24万円と、男性 1 人当たり医療費が非常に高い。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が少ない平成30年度、令和元年度と比べ、一般組合員等の女性 1 人当たり医療費は、令和 4 年度では約 3 万円増加している。

組合員及び被扶養者の医療費と 1 人当たり医療費（性別）



一般組合員等の医療費（性別）



※ 1：想定値は短期組合員の医療費を 2 倍し、1 人当たり医療費、医療費を算出している。

2 短期給付

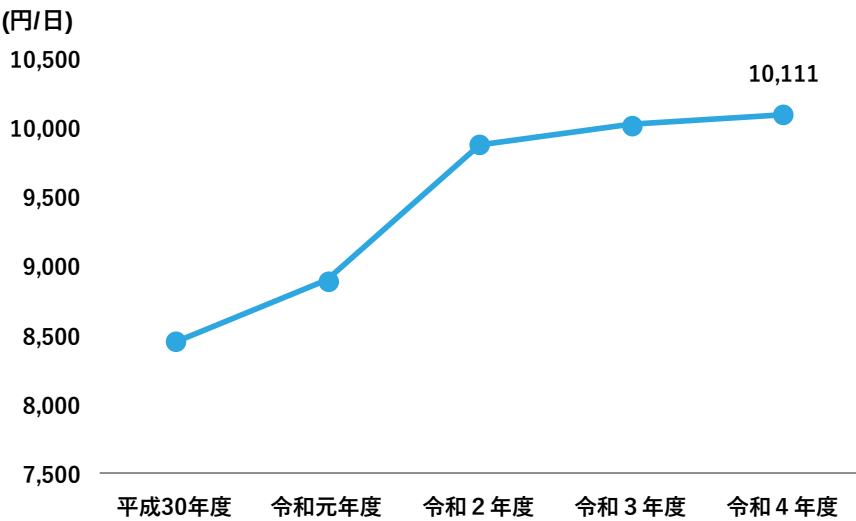
2.1 医療費状況

【実態】

一般組合員等の診療日数は、平成30年度から増加傾向である。また、1日当たりの医療費についても増加している。

一般組合員等の1日当たり医療費

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
医療費(円)	7,757,535,693	8,026,743,075	7,771,785,512	8,611,166,543	11,178,334,229
診療日数(日)	916,988	901,779	785,901	858,410	1,105,555
1日当たり医療費(円)	8,460	8,901	9,889	10,032	10,111



【考察・課題】

- ・令和4年度では、地方公務員等共済組合法の適用拡大に伴い総医療費が急増しており、今後、財政を圧迫する可能性がある。
 - ・短期組合員の1人当たり医療費は、一般組合員等の約1.5倍と想定され、医療費適正化を推進する必要がある。
 - ・一般組合員等の男性、女性共に1人当たり医療費及び1日当たりの医療費が増加しており、重篤な疾病が増加している恐れがある。若年層の重症化予防を実施し、将来的な医療費増高対策を講ずることが対策の1つとして考えられる。
- ※女性の医療費増加は不妊治療の保険適用による影響もあると考えられる。

2 短期給付

2.2 大分類の医療費傾向

【実態】

組合員及び被扶養者の疾病大分類別医療費の上位5位は、1位「呼吸器系：風邪、ぜんそく」12億9千万円、2位「新生物：がん」11億7千万円、3位「循環器系：虚血性心疾患、心筋梗塞」8億4千万円、4位「内分泌・代謝：糖尿病」7億2千万、5位「筋骨格：骨折、骨粗鬆症」6億5千万円となる。

組合員及び被扶養者の疾病大分類TOP5

順位	疾病大分類	令和3年度		疾病大分類	令和4年度	
		全体			全体	
		医療費(千円)	構成割合		医療費(千円)	構成割合
	略称名			略称名		
1	呼吸器系	930,570	12.3%	呼吸器系	1,293,311	13.1%
2	新生物	848,431	11.2%	新生物	1,168,455	11.9%
3	循環器系	575,943	7.6%	循環器系	842,928	8.6%
4	内分泌・代謝	550,879	7.3%	内分泌・代謝	716,738	7.3%
5	消化器系	526,809	7.0%	筋骨格系	651,350	6.6%

【実態】

令和4年10月～令和5年3月における短期組合員の疾病大分類別・入外別医療費の構成割合上位5位は、1位「新生物」3億2千万円、2位「循環器系」2億8千万円、3位「筋骨格」1億9千万円、4位「呼吸器系」1億6千万、5位「内分泌・代謝」1億5千万円となる。

短期組合員等の疾病大分類TOP5

順位	疾病大分類	令和4年度			
		全体		入外別	
	略称名	医療費(千円)	構成割合	医療費(円)	
				入院	入院外
1	新生物	320,174	16.4%	136,406,362	183,767,570
2	循環器系	282,492	14.5%	122,138,101	160,353,760
3	筋骨格系	186,465	9.6%	58,391,834	128,073,610
4	呼吸器系	163,252	8.4%	14,671,153	148,581,210
5	内分泌・代謝	149,492	7.7%	1,854,710	147,637,760

【考察・課題】

・組合員及び被扶養者全体の令和4年度1年間の医療費上位5位のうち、短期組合員の令和4年10月～令和5年3月の6ヵ月間の医療費総額に占める割合が、「呼吸器系」12.6%、「新生物」24.7%、「循環器系」33.5%、「内分泌・代謝」20.8%、「筋骨格」28.5%である。「呼吸器系」を除く医療費上位の疾病において、短期組合員の医療費が大きな割合を占めており、令和5年度以降の医療費に短期組合員が大きく影響を及ぼす可能性がある。

2 短期給付

2.2 大分類の医療費傾向

一般組合員等（男性）の疾病大分類TOP10

順位	令和 3 年度			令和 4 年度		
	疾病大分類			疾病大分類		
	略称名	医療費(円)	構成割合	略称名	医療費(円)	構成割合
1	呼吸器系	462,973,633	12.4%	呼吸器系	554,310,393	15.1%
2	循環器系	366,587,529	9.8%	循環器系	360,686,982	9.8%
3	新生物	332,304,815	8.9%	新生物	312,880,194	8.5%
4	内分泌・代謝	315,214,680	8.5%	内分泌・代謝	290,328,792	7.9%
5	消化器系	291,013,094	7.8%	精神系	280,681,818	7.6%
6	精神系	284,508,462	7.6%	消化器系	272,305,448	7.4%
7	皮膚	240,770,972	6.5%	皮膚	238,115,696	6.5%
8	血液・免疫	194,257,176	5.2%	特殊目的	197,063,344	5.4%
9	筋骨格系	187,700,730	5.0%	その他の外因	177,861,409	4.8%
10	神経系	146,603,427	3.9%	筋骨格系	176,925,925	4.8%

一般組合員等（女性）の疾病大分類TOP10

順位	令和 3 年度			令和 4 年度		
	疾病大分類			疾病大分類		
	略称名	医療費(円)	構成割合	略称名	医療費(円)	構成割合
1	新生物	516,126,424	13.5%	呼吸器系	575,747,816	13.6%
2	呼吸器系	467,596,209	12.2%	新生物	535,401,290	12.7%
3	筋骨格系	289,723,179	7.6%	腎尿路生殖器系	305,230,139	7.2%
4	腎尿路生殖器系	257,105,769	6.7%	筋骨格系	287,959,051	6.8%
5	皮膚	239,049,538	6.3%	内分泌・代謝	276,916,302	6.6%
6	消化器系	235,795,910	6.2%	皮膚	254,495,996	6.0%
7	内分泌・代謝	235,664,210	6.2%	精神系	244,741,009	5.8%
8	精神系	221,929,270	5.8%	消化器系	237,662,628	5.6%
9	循環器系	209,355,686	5.5%	特殊目的	225,433,001	5.3%
10	妊娠,分娩	178,175,716	4.7%	循環器系	199,748,989	4.7%

2 短期給付

2.2 大分類の医療費傾向

短期組合員（男性）の疾病大分類TOP10

順位	令和4年度		
	疾病大分類		
	略称名	医療費(円)	構成割合
1	循環器系	134,068,480	23.9%
2	新生物	93,113,236	16.6%
3	内分泌・代謝	49,969,514	8.9%
4	呼吸器系	37,833,175	6.7%
5	消化器系	34,410,754	6.1%
6	筋骨格系	31,061,178	5.5%
7	腎尿路生殖器系	29,634,130	5.3%
8	眼科系	25,003,540	4.5%
9	精神系	24,666,356	4.4%
10	その他の外因	23,352,504	4.2%

短期組合員（女性）の疾病大分類TOP10

順位	令和4年度		
	疾病大分類		
	略称名	医療費(円)	構成割合
1	新生物	227,060,696	16.4%
2	筋骨格系	155,404,266	11.2%
3	循環器系	148,423,381	10.7%
4	呼吸器系	125,419,188	9.1%
5	内分泌・代謝	99,522,956	7.2%
6	消化器系	97,250,534	7.0%
7	神経系	85,258,153	6.2%
8	眼科系	82,679,094	6.0%
9	腎尿路生殖器系	71,604,834	5.2%
10	その他の外因	53,595,049	3.9%